

## 令和元年度に実施する

# 主 な 事 業

令和元年度施政方針に基づき、今年度も多くの事業を実施します。

重点を置く五つの政策と、主な事業の概要をお知らせします。

●問い合わせ先 企画政策課

## 政策 1 行財政改革

### ■ 筑紫野市総合計画策定事業 436万4千円

市が目指すまちづくりの姿を明らかにし、総合的かつ計画的に市政を運営するため、令和2年度を始期とする「第六次筑紫野市総合計画」の策定を行います。

### ■ 市庁舎建設周辺整備事業 1億3,648万円

市役所への来庁者の交通利便性向上を目的とした道路整備を行います。



市役所西側、通行に制限がある JR 鹿児島本線の踏切を移設・拡幅し、交通利便性を高めます

## 政策 2 産業・雇用をつくる



バリアフリー改修や耐震補強工事などの費用の一部を補助します

### ■ 多面的機能支払交付金事業 1,723万5千円

農村環境向上の効果が高い共同活動に取り組む組織に対して支援を行います。

### ■ 経済対策事業住宅改修工事補助事業 992万1千円

地域経済の活性化および市民生活の安定を図るため、市内の施工業者によって住宅の改修工事を行う人に対して、経費の一部を補助します。

## 政策 3 生活をまもる

### ■ 防災事務事業 2,846万円

市内の防災対策に使用するハザードマップの更新のほか、筑紫野市と太宰府市合同の防災訓練を実施します。

### ■ 健康づくりポイント事業 37万2千円

健康づくりのための取り組みの実施、健康診査・がん検診の受診、イベント・講座への参加などに対してポイントを付与することで市民の疾病予防・健康づくりを促す事業を行います。

### ■ 子どもの発達支援事業 1,006万2千円

こども療育相談室での相談事業に加え、子どもの発達に不安を感じる保護者が家庭での療育に積極的に取り組むことができるようにする講座の開催を行います。

### ■ 生活困窮者自立支援事業 874万2千円

生活困窮者の自立支援のため、「自立相談支援事業」などに加えて、家計を自ら管理することができる力を育てる「家計改善支援事業」を新たに実施します。

政策 **4** 共助社会づくり



生産者と会話をしながら、農産物などの買い物を楽しめる、御笠まちづくり協議会「新米フェア」

■コミュニティ運営協議会補助事業

4,097万2千円

コミュニティ運営協議会の運営および活動を支援するための補助を行います。

■まちづくり支援事業

1,272万2千円

コミュニティ運営協議会の各種事務処理を行う支援員の配置に加え、令和2年度を始期とする「筑紫野市地域コミュニティ基本計画」の策定を行います。

政策 **5** 未来をつくる

■コミュニティバス等運行事業 3,273万4千円

市内の公共施設、医療機関、商業施設との間を結ぶコミュニティバス「つくし号」を運行するほか、御笠コミュニティ地域において「御笠自治会バス」の運行を行います。

■保育人材確保対策事業 3,322万5千円

保育士の勤務環境改善のため、保育補助者を新たに雇う私立保育所に対して補助を行います。



1月に運行を開始したコミュニティバス「つくし号」



保育人材を確保し、待機児童解消を目指します

■子どものための教育・保育給付事業（教育）

3,510万4千円

待機児童の解消のため、保育が必要であると市が認定する「2歳児」を受け入れる私立幼稚園に対して補助を行います。

■小中学校 ICT 環境整備事業 6,978万7千円

教育環境の向上を図るため、ネットワーク環境の整備などを行います。

■生涯学習センターさんあいホール吊り天井改修事業

4,999万円

生涯学習センター内の「さんあいホール」の天井耐震化工事を実施し、災害発生時の避難所としての施設の安全性を確保します。

■筑紫駅西口土地区画整理事業

4億9,744万3千円

筑紫駅西口周辺において暮らしやすい市街地を形成することを目的とした土地区画整理事業を行います。